

疑問点・論点

円高克服を目指す企業間競争、系列間競争が Japan as NO.1 の新製品を生み出し、それが欧米市場への集中豪雨的輸出となった。それはまた、円高に対する競争力の回復→貿易黒字の増加→さらなる円高という悪循環につながった (p294, L18) とあるが、どのようにしたらこの悪循環を断ち切れるだろうか。

A : 1. 政府が介入して取り決め (TPP など) を各国で結ぶ。

B からの意見 : 不利な結果になってしまうのではないか？

➤ 譲歩しあってお互いが納得するまで話し合いを続ける。

B : 1. 集中豪雨的輸出が円高を引き起こしているためそれを防ぐために輸出を抑える。

C からの意見 : 輸出によって収益を得ている企業になにか措置はあるのか？

➤ 輸出依存別に割合を変える。

: 2. 為替介入をする。

C : 国同士で過剰な円高、ドル高にならないように定期的に話し合いの場を設ける。

A からの意見 : 具体的に何を議論するか？

➤ プラザ合意時のような協調介入。時と場合によるが。

B からの意見 : 不利な結果になってしまうのではないか？

➤ 各国がバランスを見て話し合いの場を設けて譲り合いをする。

D からの意見 : 円高を防ぐための具体的な政策は？

➤ 輸出に何らかの制限を設ける。

D : 企業間競争が激化しないように海外への輸出を制限する。

C からの意見 : 輸出によって収益を得ている企業になにか措置はあるのか？

➤ 法人税を引き下げる、補助金を国が出す。

小林コメント :

- 輸出を制限するという意見も出たが、それをする、企業の生産拠点の海外移転を促すという副作用もあることも検討する必要がある。
- 国際的な取り決めについて、TPP も例に挙げられたが、TPP は自由貿易のための国際協定だから、もっと検討が必要だ。